



# おくび

2016

2

NO. 736



## ～豊かな一年を願って～

姉妹でダンゴシバ（ミズキ）に紅白の団子と飾りを付けていきます。「ここは？」「こっちも空いてるよ」。小正月に欠かせない団子さし。昔から、「豊作祈願」「一家繁栄」「豊かな生活」の願いを込めて行われてきました。2人の弾んだ声と色とりどりの飾りで、部屋中がぱっと明るくなります。今年も一年、作物が豊かに実り、家族が元気に暮らせますように。



# ともに支え合い、 自分らしく生活できる環境を目指して

～訪問看護ステーションの役割と地域包括ケアシステム～

町は、少子高齢社会の進行を見据えて保健・医療・福祉・介護の一元化を目指し、平成11年に「癒しの園」を完成させて以来、「地域包括ケアシステム」を構築・実践してきました。今回はその中で重要な役割を担っている訪問看護ステーションの業務を中心に、関係機関との連携の推進とともに、これからの町の包括ケアシステムのありかたを考えます。

## 地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステムとは、町民のかた一人ひとりが、高齢になっても人としての尊厳を保持し、自立した生活のもとで、住み慣れた地域で生きいきと自分らしく暮らしていける社会を目指すものです。

町は、小国町立病院を移転改築する際に、小国町の地理的条件や人口条件に見合った独自の地域包括ケアシステムの構築を目指し、病院と老人保健施設、健康福祉課が連携し、さらに特別養護老人ホームさいわい荘と老人福祉センターを含む、空間と機能が一体になった「癒しの園」が生まれました。

「癒しの園」ができる以前は、高齢の入院患者が入退院を何度も繰り返し例が多く見受けられていました。この原因は、帰宅後の自宅での療養や生活改善が不十分などところにあり、再び容態が悪化することが考えられました。この状況を改善するため、来院患者の治療

特集 ともに支え合い、自分らしく生活できる環境を目指して～訪問看護ステーションの役割と地域包括ケアシステム～



「癒しの園」

だけではなく、退院後も継続して自宅でケアを受ける環境を整えようと、平成4年から訪問看護（開始時は「継続看護」と呼称）と訪問診療が始まりました。当時は訪問看護やデイサービスが社会に浸透していませんでしたが、地域の実態からそうしたサービスが必要であると考えて、先駆的に取り組みました。

訪問看護を始めたことにより、利用者が何を必要としているのかを丁寧に把握し、血圧の管理や入浴介助、人工呼吸器のような医療機器の管理など、訪問看護の内容が充実したほか、町内でのデイサー

ビスの開始や特別養護老人ホームなどとの連携が図られるなど、現在のサービスの形へと変わってきました。「癒しの園」における取り組みは、こうした患者さんの声や現場の声に耳を傾けながら形作られました。

### 訪問看護ステーションの役割

訪問看護ステーションでは、現在、看護師6人（うちケアマネージャー兼務者4人）と専任ケアマネージャー3人で職務にあたり、毎月の利用者は約120人で、約300回の訪問看護と約80件の医師の訪問診察に同行するほか、約120人のケアプランを作成しています。さらに、365日24時間体制で利用者の対応を行っています。

対象となるのは、住み慣れた家で療養を必要とする状態で、訪問看護が必要であると主治医が判断したかたで、本人が望んでいる生活ができるよう、支援を行っています。家庭によっ

て状況は様々で、一緒に住む家族がいても介護が困難な家庭や、高齢者のみの世帯で通院が難しいかたなどがあります。サービスを必要とするかたに対し、ケアマネージャーが中心となって関係機関が連携し、それぞれの家庭に合わせたケアが進められています。町立病院だけでなく、公立置賜総合病院や町内開業医、町外の病院などとも連携を結んでおり、入院された町民のかたの多くがスムーズに自宅に帰れるようサポートしています。

こうした支援は、在宅医療を希望するかたや高齢化によつて通院が困難なかたへの医療サポートはもとより、介護者となる家族の負担軽減を図り、利用者の生活の質の向上を助け、さらには入院患者の在院日数の長期化と医療費の増加を抑えることにも役立っています。

### 訪問看護の現場から

サービスを受けている木村

五郎さん（あけぼの）は、奥さんのリイさんと2人暮らしで、訪問看護のほか、デイサービスや福祉用具の貸与サービスを受けています。五郎さんは、数年前から身体を自由に動かすことが難しくなっていました。約2年前に容態が悪化し入院しましたが、訪問看護を受けるきっかけとなりました。現在は、リイさんの介護とデイサービスの利用などで体調は安定しており、月に1回の訪問看護を受けています。

1月中旬、木村五郎さんのお宅で、訪問看護ステーションと、福祉用具の貸与をしているサン十字長井、デイサービスをしている医療法人社団満天の家の担当者が集まり、サービス担当者会議が開かれました。12月にケアプランの見直しが行われた際に、五郎さんが椅子から立ち上がるときのリイさんにかかる負担が大きいことが課題として出され、新たな椅子が導入されたことから、その後の状況と今後の検討が行われました。

## 特集 ともに支え合い、自分らしく生活できる環境を目指して～訪問看護ステーションの役割と地域包括ケアシステム～



サービス担当者会議

食事の摂取量や身体の様子などについて互いに気付いたことを意見交換しながら、五郎さんが座る様子はどうか、身体に負担がないか、リイさんの介護量は軽減されたか、どのように改善すべきかなどが話し合われました。

サービス担当者会議について、五郎さんは「こうやって皆さんに自宅まで来てもらって、大変嬉しいです」と話してくださいました。また、リイさんは「皆さんに良くして

もらって、とてもありがたいです。私は身体が丈夫な方ではありませんが、こうして来てくださったたり、何かあったら相談できることで、安心して自宅で介護ができています。また、本人はあまり話すことができないので、他の人と話をしたくてもお互いにもどかしいことが多いと思いますが、デイサービスのかたがとてもよく会話をしてください、本当に助かっています。以前から貸りているベッドもとても使いやすくて良いです」と話してくださいました。

### これまでの生活を

#### 続けられるように

関係機関の担当者は、こうしたサービス担当者会議のほか、利用者一人ひとりの変化に気付いたら、その都度電話で連絡を取り合い、情報交換を行うネットワークができています。

また、退院後に訪問看護を受けるかたに対しては、退院前に主治医や家族とともに、



色摩ケアマネージャーと米野看護師

自宅に帰ってから想定される状況を話し合い、必要なサービスを検討し、十分な環境を整えてから帰宅できるようにしています。

訪問看護ステーションで五郎さんの担当をしているケアマネージャーの色摩和子さんと看護師の米野早苗さんに、ケアプラン作成や訪問時に気を付けていることについて伺いました。色摩さんは、「本人と家族がどこでどのよう生活をしていきたいのか、お

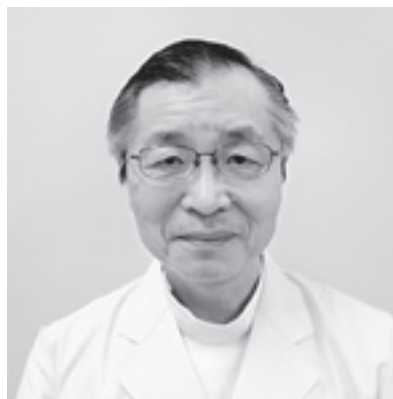
話を聞き、相談しながらケアプランを作成しています。できるだけ家族に迷惑をかけたくないとか、できるだけ人と関わりたいという理由でデイサービスの利用を希望するかたもいれば、ずっと家にいたいというかたもいます。それぞれの生き方に寄り添うように心がけています」また、米野さんは、「病院は治療する場所ですが、それに対して自宅療養は、安定して良い状態で過ごすこと、そして、いかにそれを継続していくかが課題になります。訪問の際は本人のちよつとした変化に気付けるように、また、家族のかたが疲れていないか、何か気になっていることはないかなど、必ず聞くようにしています」と話してくださいました。

### 「生活のしづらさ」は 病院に相談を

町立病院の阿部吉弘院長は、町立病院の利用について、次のように話されました。

「例えば『物忘れ』といったと

特集 ともに支え合い、自分らしく生活できる環境を目指して～訪問看護ステーションの役割と地域包括ケアシステム～



町立病院 阿部吉弘院長

き、認知症という病気のせいなのか、加齢によるものなのか、調べないと分かりません。『腰痛』の場合も、骨粗しょう症によるものかもしれないし、加齢のためかもしれない。これら『物忘れ』や『腰痛』の問題は、言い換えれば『生活のしづらさ』ということになります。この問題について一番最初に相談する場所は病院です。ここに、病院が地域包括ケアシステムの中心になることのメリットがあるのです。病気であれば病院に、加齢で福祉制度を利用するのであれば、地域包括支援センターにすぐにつなぎます。また、病院内には、医師に相談しづらいかたでも、生活で困ったことや心配なことなど、さ

まざまな相談に応じる医療相談コーナーを設けておりますので、利用してください。こうした連携ができるのは、複数の職種の人が共に働く『多職種共働』であり、顔の見える関係ができているからといえます。これは、小さな町だからこそできる連携です。

### これからの 地域包括ケアシステム

国では、介護保険制度の改正のなかで、地域支援事業などにおいて地域主体の取り組みを推進しています。なかでも要支援者へのサービスは、市町村ごとに地域に合った形で実施することとされ、まちづくりの観点から進めていく必要があります。

システムの構成要素として「自助・互助・共助・公助」に分けることができますが、今後の少子高齢社会の進行を見据えたとき、保険料の増大や施設不足などの問題の拡大は必至です。この危機を町全体で支えるため、「自助」「互助」

の考え方が重要となります。

「自助」は、自分の身は自分で支えることが基本です。健康診断をきちんと受けることも自助のひとつです。自分の身体を見る習慣がついていると、身体の変化に自分で気づくことができ、健康を保つことに繋がります。

そして「互助」は、隣所やボランティアのかたとの助け合いです。寿命が延びた現代社会では、今後、認知症が社会的に大きな問題となって

いくと予想されており、誰もが認知症になる可能性があります。認知症への理解を深めるとともに、「お互いさま」というとらえかたで、互いに支え合うことが大切です。

「自助」と「互助」の力で住みよい暮らしを実現し、さらに訪問看護などのサービスを利用しながら、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができるよう、「癒しの園」を含め町全体で取り組んでいきます。

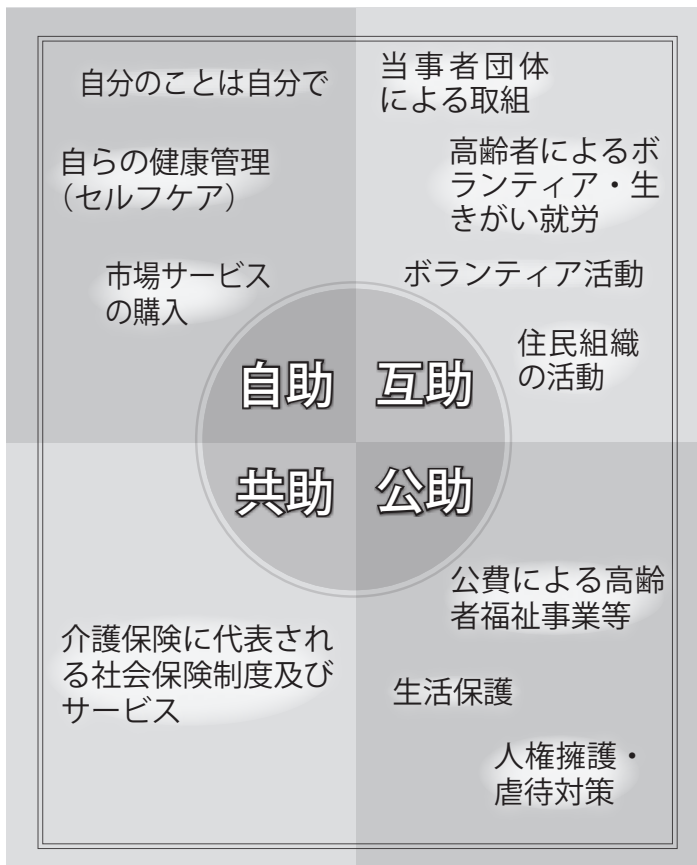


図1 「自助・互助・共助・公助」からみた包括ケアシステム  
(参考：地域包括ケア研究会報告書)

**基本方針2 子育て世代への的確な支援と地域を担う人づくり及び協働・交流・連携の推進**

子育て世代が安心して子供を産み育てることができる環境の充実や、子どもたちの教育環境の向上を図り、子育てしやすい地域の実現を目指します。さらに、次代の小国を担う人財の育成、多様な人々がまちづくりに関わる取り組みなどを複層的に展開することにより、地域の活力を高め、選んでもらえる地域づくりに結び付けます。

| 数値目標（成果指標）      | 現状値（基準値）      | 目標値           |
|-----------------|---------------|---------------|
| 町外からの転入者数（年間）   | 170人（H26）     | 196人（H31）     |
| 20～49歳の人口構成比    | 26.0%（H27）    | 27.1%（H31）    |
| 交流人口（観光入込客数;年間） | 352,400人（H26） | 400,000人（H31） |
| 合計特殊出生率         | 1.55%（H25）    | 2.00%（H31）    |
| 出生数（年間）         | 41人（H26）      | 60人（H31）      |

**施策の基本方向と具体的な施策の内容****（1）結婚・出産・子育て支援の充実**

関係機関との連携により結婚活動を促進する一方、出産・子育て費用の軽減を図ります。

→①結婚活動に対する支援②出産・子育てにかかる負担の軽減③子育て支援のネットワーク化の促進

**（2）小中高一貫教育の推進と特色ある教育の振興**

小中高一貫教育をさらに推し進め、「生きる力」、豊かなチャレンジ精神、国際感覚と郷土愛を育成し、まちづくりに果敢に挑戦できる、そして世界を視野に入れて活躍できる子どもたちの成長を支えます。

→①小中高一貫教育の推進②地域の多様な力による心豊かな子どもの育成③ICTを活用した学習プログラムの開発

**（3）高等学校を含めた教育環境の充実**

子どもたちの学力向上を図るための場や支援の仕組みを構築するとともに、県立小国高等学校の役割を再認識したうえで魅力アップに取り組み、町全体で子どもたちの教育・育成を図ります。

→①学力向上対策の推進②小国高等学校の魅力づくりへの支援

**（4）知恵と技の伝承とそれを支える人材育成**

自然との関わりの中で育まれてきた生活文化、生活技術を継承し発展させていくため、核となる人財の育成と環境づくりに努めます。

→①生活文化・生活技術の継承と発展に向けた人づくり②町民の主体的な学び

**（5）多様な交流の推進と新たな観光交流プログラムの展開**

町の豊かな交流資源に基づく観光交流事業を展開し、多面的な交流を含めた誘客拡大を行います。また、外国人旅行客の誘致など、新たな交流プログラムの開発により、交流の活性化と多彩な人の流れを創ります。

→①地域資源を活用した観光交流の促進②インバウンドも含めた新しい交流プログラムの推進③交流基盤の整備

**（6）若い世代を中心とした移住交流の促進と協働型交流から移住・定住を促進する仕組みづくり**

小国町への移住を促すため、I・U・孫ターンなどを視野に入れた多様な施策の構築と展開を図り、地域が求める人財の移住や協働型交流からの定住につながる仕組みづくりを進め、地域の活力向上を目指します。

→①移住、交流居住の推進②Uターンの促進

**（7）新たな志（協働人口）の終結と地域づくりへの参画推進**

大学生や町外の若者など、外部の人財がまちづくりや地域づくりに関わる機会を通じて、町に共鳴・共感する若者等の感性を、新たなまちづくり施策の提案や地域づくり活動への展開に結び付け、新たな志（協働人口）と位置付けたまちづくり体制の構築を図ります。

→①外部人財による地域づくりの促進②大学機関との連携推進

**（8）既存ストックの有効活用による協働・交流事業の展開**

閉校施設をはじめとする既存の公共施設や空き家など、多様な協働・交流の拠点、さらには暮らしの場としてその活用を推進します。

→①既存施設の活用促進②空き家対策の推進

**（9）地域づくりと経済・環境の好循環の創出**

地域資源に光を当てた地域づくりの展開において、地域資源を保全し磨き上げ、さらにはそれが付加価値を生み小さな産業に進化する、地域で経済循環に結び付く仕組みづくりに努めます。

→①コミュニティビジネスの推進

## 町立病院内科に

やぎ まこと  
八木 周 先生



1月1日から、町立病院内科に八木周（やぎまこと）先生

生が着任し、診療にあたられています。専門は消化器内科です。

八木先生は仙台市出身で、これまで山形大学医学部附属病院に勤務されていました。「最近では短期間で異動することが多く申し訳ないですが、誠心誠意応えたいと思っており、困ったことがあればご相談ください。よろしくお願いいたします」と話してくださいました。

## 災害時応援協定締結式

災害時応援協定締結式を1月20日に行い、（福）愛育福祉会、（福）白百合保育園、（医）緑愛会、（福）小国福祉会と町は、災害時における福祉避難所としての施設運営に関する協定を締結しました。

今回の締結により、自然災害発生時に各施設を福祉避難所として使用し、高齢者や乳幼児、身体の不自由な方やその家族などの適切な受け入れが期待できます。



左から、小国福祉会さいわい荘小池克昌施設長、緑愛会満天の家舟山靖恵施設長、町長、愛育福祉会五十嵐友明理事長、白百合保育園舟山まさ理事長

～町長室便り～  
雨二モマケズ③

## いぐべ おぐに

盛田 信明



本町では、早稲田大学等とともに「地域資源活用域域連携事業」を展開しています。これは、地域活性化を図るための調査、研究、提言を目的に、地域と大学、町が一体となつて行う事業で、早稲田大学をはじめ、法政大学など各大学の学生が1年に3回程度本町に滞在し、地域交流を通して、歴史や伝統文化、食を体験し、若い柔軟な発想で町づくりの提案をしてもらい、実際の町づくりに活かしていくものであります。早稲田大学では、本町のファンになった学生も多く、中には緑のふるさと協力隊員として1年間本町に滞在した学生もおりました。そうした仲間が集い、小国町と関わる公認サークル「いぐべ おぐに」が早稲田大学に誕生しました。そのような縁で、昨年11月20日、早稲田大学で講演をする機会をいただき、地域創生や本町の町づくり、さらには、世界に羽ばたく町づくりについてお話をさせていただきました。

今月の中旬には、今年度最終の合宿を行う予定で、まともの発表会も予定されており、また、11月23日には、ミラノ万博をきっかけとして、ミラノ在住の齋藤由佳子さんが視察のため来町され、いよいよ今月9、10日にイタリアからのお客様をお迎えすることになりました。自然豊かな本町の魅力を国内外に大いにPRし、小国ファンが増えるよう、今後とも情報発信に努めてまいります。



▶早稲田大学で町づくりについて講演

▶イタリア在住で食教育関連活動している齋藤由佳子氏と



2月5日(金)～3月15日(火)

## 町・県民税の申告相談を行います

平成28年度(平成27年分)の町・県民税申告相談を行います。申告期限は3月15日までとなっていますので、忘れずに申告してください。

### 町・県民税の

#### 申告が必要なかた

申告が必要なかたは、「平成28年1月1日現在で、小国町に居住されているかた」です。ただし、次に該当するかたは、町・県民税申告書の提出を省略することができます。

▽税務署に確定申告書を提出したかた

▽年末調整済みの給与収入のほか収入のないかた

※申告書が送付されないかたでも、平成27年中に収入があったかたや年末調整済みの給与以外に所得があったかた、各種所得控除を受けたかたなどは、申告の必要があります。

#### 平成27年中まったく収入がなかったかたは？

申告書の職業の欄に「収入なし・学生等」、所得金額の合計の欄に「0」を記入し、氏名欄に押印のうえ提出してください。

特に、次のようなかたは忘れずに申告してください。

▽国民健康保険加入者または加入予定者及びその世帯主

▽後期高齢者医療保険加入者及びその世帯主

▽介護保険加入者及びその世帯のかた

▽国民年金免除申請をお考えのかた

▽所得や税関係の証明書が必要なかた

※障害年金や遺族年金は町・県民税の算定には含まない

め、申告する収入、所得金額に記載しないようご注意ください。この収入のみのときは、収入なしの申告でかまいません。

### 申告に必要なもの

#### ①申告書及び印鑑

#### ②収入と支出が確認できる書類

#### ◇給与・公的年金収入

平成27年分の源泉徴収票

#### ◇営業・不動産収入

収支内訳書、売り上げや仕入れの帳簿類、必要経費の領収書など

#### ◇農業収入

収支内訳書、農産物の出荷伝票、仕切書、領収書、借入金利子証明書、新しく購入した農機具などに関する書類、補助金、交付金、保証金等の収入が確認できる書類、取扱い通帳など

#### ◇雑収入・一時所得

支払証明書や通帳など収入金額が確認できる書類

#### ◇譲渡所得

売買契約書や経費の領収書、公共事業による買取の場合は3枚組の収用証明書

など

③所得控除を受ける場合に必要各種証明書や領収書、支払金額を証明する書類など  
④通帳など、申告者本人の口座が確認できる書類

2月5日(金)は

「収入が年金のみ」のかたの相談日です

待ち時間の軽減を図るため、「収入が年金のみ」のかたを対象とした申告相談日を設けました。希望されるかたはぜひご利用ください。

※年金以外にも収入があるかたは、地区の相談日または休日相談日等において下さるようご協力をお願いいたします。

マイナンバー個人番号カードの申請の受付について

役場以外の申告相談会場で、申告相談と併せてマイナンバー個人番号カードの申請も受け付けます。

※引き続き役場でも申請できます。

## 平成28年度(平成27年分) 町・県 民 税 申告相談受付日程

| 月 日   |   | 相談会場         | 午 前       |                  | 午 後      |                  |
|-------|---|--------------|-----------|------------------|----------|------------------|
|       |   |              | 受付時間      | 地 区              | 受付時間     | 地 区              |
| 2月5日  | 金 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 全地区（年金収入のみのかた対象） | 1時～4時    | 全地区（年金収入のみのかた対象） |
| 2月8日  | 月 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 小国町1・2           | 1時～4時    | 坂町1・2            |
| 2月9日  | 火 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 緑町1              | 1時～4時    | 緑町2              |
| 2月10日 | 水 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 駅前1・2            | 1時～4時    | 栄町1・2            |
| 2月12日 | 金 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 上岩井沢             | 1時～4時    | 幸町2              |
| 2月15日 | 月 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 本町3、幸町1          | 1時～4時    | 本町1・2            |
| 2月16日 | 火 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 地蔵町              | 1時～4時    | 坂町3・5            |
| 2月17日 | 水 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 町原               | 1時～4時    | 東原               |
| 2月18日 | 木 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 平林               | 1時～4時    | あけぼの             |
| 2月19日 | 金 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 綱木箱口             | 1時～4時    | 伊佐領              |
| 2月22日 | 月 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 旭町、小芦            | 1時～4時    | 北、西              |
| 2月23日 | 火 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 松岡               | 1時～4時    | 増岡               |
| 2月24日 | 水 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 種沢               | 1時～4時    | 大滝               |
| 2月25日 | 木 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 岩井沢1             | 1時～4時    | 岩井沢2             |
| 2月26日 | 金 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 兵庫館2             | 1時～4時    | 兵庫館1             |
| 2月28日 | 日 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 休日相談             | 1時～4時    | 休日相談             |
| 2月29日 | 月 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 田沢頭              | 1時～4時    | 大宮、宮の台           |
| 3月1日  | 火 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 小渡               | 1時～4時    | 若山、古田、金目         |
| 3月2日  | 水 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 今市               | 1時～4時    | 館                |
| 3月3日  | 木 | 役場大会議室       | 9時～11時    | 尻無沢              | 1時～4時    | 舟渡               |
| 3月7日  | 月 | 梅花皮荘         | 9時30分～11時 | 小玉川、泉岡           | 1時～3時30分 | 長者原、玉川中里         |
| 3月8日  | 火 | 足中克雪センター     | 9時30分～11時 | 足水中里、樽口          | 1時～3時30分 | 足野水、市野沢、百子沢      |
| 3月9日  | 水 | 旧白沼小中学校      | 9時30分～11時 | 白子沢、桜沢、間瀬、明沢     | 1時～3時30分 | 沼沢1・2            |
| 3月10日 | 木 | 玉川コミュニティセンター | 9時30分～11時 | 玉川、玉川新田          | 1時～3時30分 | 中田山崎、片貝          |
| 3月11日 | 金 | 水源の郷交流館      | 9時30分～11時 | 上叶水、下叶水          | 1時～3時30分 | 新股、河原角、上大石沢、下大石沢 |
| 3月14日 | 月 | 越中里公民館       | 9時30分～11時 | 越中里、長沢           | 1時～3時30分 | 六ヶ字              |
| 3月15日 | 火 | りふれ          | 9時30分～11時 | 三ヶ字、石滝           | 1時～3時30分 | 五味沢              |

申告に関する相談が必要なかたは、できるだけお住まいの地区相談日にお越しくくださるようにご協力をお願いします。なお、お住まいの地区相談日にご都合がつかないときは、ほかの地区の相談日にお越しただいても差し支えありませんが、休日相談日や最終日など日によって混み合う場合もありますので、ご了承ください。

3月4日(金)は、出先相談会場に向けたシステム切り替えのため申告相談ができませんのでご注意ください。

～申告期限は3月15日(火)です～

◆◆◆問合先 町民税務課税政管理室 (☎62-2403) へ◆◆◆



## 豪雪地の暮らしを体験 ～インターンシップ 冬編～



さいず焼きの芯棒を切り出し、運ぶ



地域のかたと一緒にさいず焼きの準備

冬のインターンシップが1月8日から10日まで行われ、県内外の大学生など7人が参加しました。これは、町の魅力を体感しながら地域づくりの楽しさややりがいを学んでもらおうと夏と冬に実施しているもので、冬のプログラムでは、豪雪地の暮らしを体験し、雪について考えることを目的としています。地域のさいず焼きに参加したほか、からこ作りやつ

る細工などを体験しました。国立岩手大学3年の遠藤秀平さんは、「雪国で暮らす中で育まれた文化があり、大雪を前提に1年を暮らしていることや、除雪の仕組みから、『雪』と生活との関わりの深さを知ることができました」と話していました。

## 伝統の技を修得 ～つる細工講習会～



第34回つる細工講習会が1月20日から22日まで飯豊梅花皮荘で開かれました。今年は、町内はもとより、遠くは石川県や神奈川県などから43人の参加者がありました。この講習会は、本町の代表的な工芸品であるつる細工の技能向上と参加者同士の交流を目的に、町観光協会（鈴木正昭会長）が毎年実施しているものです。

参加者は互いに教え合いながら、アケビやブドウなどの素材の特徴を活かし、思い思いにかごやバッグなどを編んでいました。

## 110番は落ち着いて ～110番の日啓発活動～

小国警察署主催の110番の日啓発活動が1月8日に白い森ショッピングセンターアスモで開催されました。防災グッズや山岳遭難救助用具が展示され、防災意識の向上が呼びかけられました。また、犯人捜査などに用いられる似顔絵を、参加者がモデルとなって警察官が描くコーナーや、実際に110番通報を体験するコーナーが設けられました。110番通報を体験したかたは、「本当に必要なときにきちんと話せるか不安。体験できて良かった」と話していました。



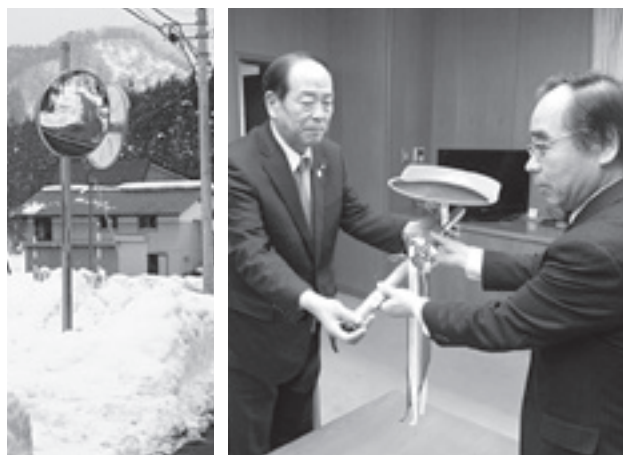
人気のあった似顔絵コーナー

## 安全な消防団活動を祈願 ～消防出初式～

小国町消防団出初式が1月10日におぐに開発総合センターで開催され、消防団員約100人が参加しました。今年の消防団活動の安全を祈願した後、小国町消防団 伊藤孝太郎団長が「昨年は、自然災害が少なかったことや予防運動を推進したことにより、消防団の出動が少なかった。今年も自分自身の安全に注意しながら、町民の生命を守るべき行動をとってもらいたい」と訓示を述べました。その後、各地区で火災予防の啓発パレードが行われました。



## 事故の無い安全な地域に ～カーブミラー寄贈受け入れ～



山形おきたま農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会から、11月10日、町にカーブミラー4基が寄贈されました。

両団体では、交通安全事故防止に役立ててもらおうと交通事故対策事業を展開しており、昭和48年からカーブミラーを寄贈しています。寄贈されたカーブミラーは、町内の見通しの悪い道路に設置されています。



緑のふるさと協力隊 窪田 智成



## 「旧あさひ保育園の活用」

「小国はたくさん雪が降る」と聞き、身構えていたのですが、今年はまさかの暖冬で、拍子抜けしています。

12月から、現在休園となっている旧あさひ保育園を開放して地域の人たちの憩いの場として活用する取り組みを行っています。お茶飲みだけではなく、輪投げや卓球、将棋などの遊具を揃え、地域の人たちが楽しめるよう試行錯誤しています。地域の子供たちも来て、懐かしい保育園で再び遊べることを喜んでくれました。たくさんの地域の人たちに来ていただき、保育園はとても盛り上がっています。皆さんのとてもイキイキとした表情が印象的です。

まだまだ楽しんでいただけるよう改善すべき部分はありますが、地域の活力の源となるような場が作れるようがんばっていききたいと思います。

## 募集

### 町営住宅入居者募集

《町営住宅あけぼの団地》

2DK 1戸（1階）

■家賃 所得と家族構成による  
■対象 所得制限あり

《小坂町勤労者住宅》

2DK 3戸（1、2、3階）

■家賃 38000円

2K 1戸（2階）

■家賃 33000円

■対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 2月10日（水）

■入居時期 2月下旬以降

■問合先 地域整備課建設管理室（☎62・2431）へ

### 県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 8戸

■家賃 所得により決定

■対象

入居世帯の所得制限あり

■敷金 家賃の3カ月分

### 募集期間

2月5日（金）～2月12日（金）

■入居時期 3月下旬

■申込先

置賜総合支庁西庁舎（長井市）総合案内窓口

■問合先

県営住宅指定管理者（株）西王不動産置賜事務所（☎0238・24・2332）へ

### 特別養護老人ホーム

#### さいわい荘職員募集

### 職種

①看護師（正規職員）

②介護員（正規職員または臨時職員）

③管理員（臨時職員）

■人員 ①②③若干名

■資格

①正看護師または准看護師の有資格者

②不問。ただし、介護福祉士有資格者は正規職員採用も有り

③不問。

### その他

①原則夜間待機当番あり

②原則交代勤務あり

③設備器具の管理・修繕、通院等の送迎など

## 町立病院 平成27年度採用 診療放射線技師 募集

～募集人員を満たすまで  
募集を継続します～

### ■職種と人員

診療放射線技師 1人

### ■受験資格

昭和45年4月2日以降に生まれたかたで診療放射線技師免許を取得しているかた

### ■試験内容

作文試験、面接試験

### ■試験および採用日程

＝2月中申込みの場合＝

申込締切 2月29日（月）

試験日 3月10日（木）頃

採用日 5月1日（日）頃

### ■その他

詳しくは町または町立病院のホームページをご覧ください。

■問合先 町立病院（☎61-1111）へ

## ご案内

### 2016年新入学

おめでとう おきたま大会

来年度小学校に入学する置賜地域の新入学児童とそのご

■試験内容 面接・適正試験  
■受付期間 募集人員を満たすまで

■申込・問合先

特別養護老人ホームさいわい荘（☎62・3821）へ

家族を対象にイベントを開催します。

■日時 2月27日（土）

午後1時30分～3時30分

■場所 伝国の杜 置賜文化ホール（米沢市）

### ■内容

歌とぬいぐるみショーなどのアトラクション、豪華賞品があたる抽選会

■参加費 無料

■問合先 山形新聞米沢支社

（☎0238・23・3222）へ



※日程が変更になる場合は、アスモ掲示板でお知らせします。

## 2月の保健カレンダー

### 1. 各健診の日程等

#### ■4カ月児健診

- ・期 日 2月26日(金)
- ・受付時間 13:10~13:30
- ・対 象 平成27年10月生まれ

#### ■1歳児健診

- ・期 日 2月26日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成27年2月生まれ

#### ■1歳6カ月児健診

- ・期 日 3月4日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成26年7月、8月、9月生まれ

#### ■2歳児健診

- ・期 日 2月24日(水)
- ・受付時間 13:00~13:15
- ・対 象 平成25年6月、7月、8月生まれ

### 2. 場 所 健康管理センター

### 3. その他 母子健康手帳を持参ください。

### 4. 問合先 健康管理センター (61-1000) へ

## 今月の納税 2016.2

2月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

● 2月26日(金) 水道料

● 2月29日(月)

国民健康保険税・後期高齢者保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

### ■問合先

町民税務課税政管理室  
(62-2403) へ

## \*子育て支援センターから\*

### ♪あそびの広場♪

- 日 時 2月2日、9日(子育て講座)、16日、23日  
午前9時30分~11時30分
- 対象者 入園前のお子さんとお家のかた

### ♪赤ちゃん広場♪

- 日 時 2月25日  
午後1時~3時30分
- 対象者 生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

### ♪ゆきんこ広場♪

- 日 時 毎週水曜日・金曜日  
午後1時~3時30分
- 対象者 入園前のお子さんとお家のかた

### ♪なかよし広場♪

- 日 時 【毎週月曜日・木曜日】  
午前9時30分~11時30分  
午後1時~3時30分  
※第2、4木曜日の午後はお休みとなります。
- 【毎週火曜日】  
午後1時~3時30分
- 対象者 入園前のお子さんとお家のかた



## 求 人 情 報

下の表は1月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

| 事業所名                      | 職 種                    | 求人数 | 勤 務 時 間            |
|---------------------------|------------------------|-----|--------------------|
| アクサ生命保険(株) 長井営業所          | 商工会議所・商工会共済・福祉制度推進スタッフ | 2人  | 9:15~17:00         |
| 特定非営利活動(NPO)法人 まんまる       | 支援員                    | 1人  | 6:30~18:30 間の7時間以上 |
| 第一ホール小国店/有) コンズカンパニー      | ホールスタッフ                | 1人  | 8:30~16:15 他       |
|                           | ホールスタッフ(パート)           | 2人  | 8:30~16:15 他       |
| 斉 藤 建 設 (株)               | 一般作業員                  | 2人  | 8:00~17:00         |
| 安 部 工 業 (株)               | 一般作業員                  | 1人  | 8:00~17:00         |
|                           | 型枠大工                   | 1人  | 8:00~17:00         |
| (株) ケイプロダクツ               | フロント業務                 | 1人  | 9:00~18:00         |
| (株) 横 川 建 設               | 事務員                    | 1人  | 8:00~17:00         |
|                           | 重機オペレーター見習い            | 2人  | 8:00~17:00         |
|                           | 自動車整備工                 | 1人  | 8:00~17:00         |
|                           | 現場管理(1級又は2級土木施工管理技士)   | 1人  | 8:00~17:00         |
|                           | 営業(見習い可)               | 1人  | 8:00~17:00         |
|                           | 作業員                    | 2人  | 8:00~17:00         |
| (株) 建 装 テ ク ノ             | 塗装工                    | 1人  | 8:00~17:00         |
| 医 療 法 人 社 団 緑 愛 会 満 天 の 家 | 看護師                    | 1人  | 8:30~17:30         |
|                           | 介護職(交替制)               | 1人  | 6:45~15:45 他       |
|                           | 看護師(パート)               | 1人  | 8:30~17:30 間の3時間以上 |
| 小国町介護老人保健施設 温身の郷          | 調理業務補助員                | 1人  | 9:20~17:50         |

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。

☆町ホームページでは、求人情報のほか、職業訓練情報、仕事に関する相談・講習会などについてお知らせしています。ご活用ください。

(町ホームページアドレス: <http://www.town.oguni.yamagata.jp/>)





- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112
- 国保医療担当 ☎62-2261
- 農林振興室 ☎62-2408
- 建設管理室 ☎62-2431
- 政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 税政管理室 ☎62-2403
- 商工観光室 ☎62-2416
- 建設技術室 ☎62-2432
- 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 会計室 ☎62-2406
- 議会事務局 ☎62-2448

## 2月の あいベイベント スポレック教室・ゴルフ教室



スポンジボールでスポレック、ゴルフ練習用ボールでゴルフ練習を楽しもう！

- 日 時 2月27日(土) 午後18時から
- 持ち物 室内シューズ、飲み物など
- 参加費 1人100円(保険料込)
- 申込締切 2月24日(水)
- 申込・問合せ

(☎87-0080)

おぐにYui  
スポーツクラブ

## マタギの里小玉川 雪まつり

- 日 程 3月5日(土)～3月7日(月)正午
- 内 容 〈場所：旧小玉川小中学校周辺〉  
3月5日(土) スノーモービル、さいず焼き  
3月6日(日) スノートレッキング、エアボード、アロマせっけんづくり体験  
☆プログラムのほか、無料で雪の迷路遊びもあります。
- 3月7日(月) つる細工体験
- 定 員 30人
- 参加費 ※各体験料、保険料、交流会費等含  
1泊2日  
5日(土)泊 大人15,000円/中高生13,000円  
6日(日)泊 大人14,000円/中高生13,000円  
2泊3日 大人25,000円/中高生23,000円
- 申込締切 2月26日(金)まで
- 申込・問合せ  
小玉川地区自整協 (☎/FAX 64-2008) へ  
※電話の受付は(土)(日)(月)祝を除きます。

## 第21回 雪の学校



～マタギと一緒に  
残雪の森をハイキング～

先生は地元五味沢のマタギ。雪のブナ林へ、動物たちの足跡を探しに行こう！

- 日 程 3月5日(土)～3月6日(日)
- 内 容 マタギと森のハイキング(ウサギ追い体験他)、火まつり、交流会 など
- 定 員 50人
- 参加費 大人15,000円、中高生10,000円、小学生以下7,000円
- 宿泊場所 白い森交流センターりふれ  
※相部屋となる場合があります。
- 申込締切 2月22日(月)
- 申込・問合せ先 「雪の学校」実行委員会(小国町観光協会内) (☎62-2416) へ

## 平成27年度 チェーンソー安全作業・目立て等講習会

- 日 時 2月24日(水) 午後1時～4時
- 場 所 置賜総合支庁本庁舎 講堂
- 内 容  
【講義】安全な伐木造材作業について  
【講義・実習】チェーンソーの目立て等について
- 定 員 50人 ※参加費無料
- 申込締切 2月19日(金)
- 申込・問合せ先  
置賜総合支庁森林整備課普及担当  
(☎0238-26-6065) へ

## 山形県の特定(産業別)最低賃金

県内で次の事業を営む使用者に使用される労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される1時間あたりの最低賃金が、右の表のとおり改正されました。これ以外のかたは696円が適用になります。

- 問合せ  
山形労働局労働基準部賃金室 (☎023-624-8224) へ

| 特定産業           | 最低賃金額 |
|----------------|-------|
| 電気機械器具等製造業     | 767 円 |
| 一般産業用機械・装置等製造業 | 783 円 |
| 自動車・同附属品製造業    | 782 円 |
| 自動車整備業         | 786 円 |

## 入札結果情報 (平成27年12月21日～平成28年1月20日実施)

単位(円)

| 入札日       | 工 事 名                           | 施行場所 | 工期(完了)   | 予定価格       | 落札業者    | 落札価格       |
|-----------|---------------------------------|------|----------|------------|---------|------------|
| H27.12.22 | 平成27年度公共下水道事業管渠実施設計業務委託         | 兵庫館  | H28.3.25 | 10,623,000 | 新和設計(株) | 10,500,000 |
| H27.12.24 | 平成27年度スポーツ交流センターアスネット給湯ボイラー更新工事 | 小国町  | H28.2.24 | 5,372,000  | 山一住設(株) | 5,200,000  |

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

## 16